

2024-2025 年度主題



- 国際会長 ジャナヴァスカーン (インド)
「よりよい世界のために、共に」
- アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン (香港)
「大きなインパクトを起こそう」
- 東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)
「ワイズの方向性を見極める」
- 湘南・沖縄部長 久保 勝昭 (横浜つるみ)
“Support Each Other~Enjoy Together”
「共に支え合い~共によろこびを」
- クラブ会長 渡邉 光枝 (横浜つるみ)
“良きつながりを持って”
心ひとつに「無理の無い活動を」



第27回横浜 YMCA インターナショナル・チャリティーラン

今回、チャリティーランの実行委員長を務めます久保勝昭と申します。
どうぞ、よろしくお願いします。



1987年国際賛助会の主催により、全国初のチャリティーランが東京で開催されました。現在は、YMCA インターナショナル・チャリティーランとして、全国21箇所に広がり、年間約12,000人のみなさまにランナーやボランティアとして、参加していただいています。

チャリティーランは障害のある青少年を応援するとともに障害への理解や関心を高めることを目的とした大会です。また、その参加費やご寄附は、すべてYMCAが全国で展開する子供たちのための特別支援プログラムに充当しています。

10月2日から16日までの大会期間中、累計歩数を競う「オンライン大会」10月19日に会場を臨港パークに特設コースを設け順位きめる「リアル大会」の2大会があります。いずれも横浜YMCAのホームページに詳細が載っているのでご覧ください。

今年も、ランナーとしての参加、ご寄附での参加、ボランティアとして参加など、あなたの思いやりを、どうぞ形にしてください。

それでは、第27回チャリティーランを“カモン・ガッツ”の、かけ声とともに開催します。みなさんも一緒にお願いします。私が！カモンといたら・ガッツ！言ってください。！カモン！ガッツ。

(湘南・沖縄部 部長 久保 勝)



第27回 横浜YMCA
インターナショナル
チャリティーラン応援動画
～つるみワイズメンズクラブ～



≪横浜つるみワイズメンズクラブ 9月例会≫

日 時：2024/9/12(木) 16:00～18:00

場 所：鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール

出席者：久保 久米 新改 中村 日野 益所長 松井
横山 吉本 渡邊

欠席者：野辺、駒井

ゲスト：ケアプラザ職員 油井

プログラム

「司会進行」 松井美津子 ピアノ：吉本

「開会点鐘」 会長

ワイズソング・ワイズの信条 全員

「会長挨拶」 渡邊

「報告事項」

1. 8/21(水)新クラブ準備委員会

大和商工会議所（出席：久保、中村）

2. 8/22(木)ワイズメンズクラブ合同納涼会

（出席：久保、渡邊、久米、中村、村中）

3. 9/3(火) 第103回 YMCA-Y's 協議会

（出席：YMCA 益、久保、渡邊、中村）

「審議事項」

★「湘南・沖縄部」部名変更について
クラブの例会で協議し、名称の候補を、
9/30(月)「第1回部名変更検討委員会」に
提出する。

「YMCA 報告」 益 所長ご挨拶

1. ちょこっと助け隊

（8月は活動中止であるが3件受けました）

・ゴミ出し 1件

・通院同行 2件

2. 横浜 YMCA 行事

「チャリティーランについて」

・オンライン大会 10/2～16日（15日間）

（参加：久保、久米、吉本、松井、中村）

・リアル大会 10/19（土）担当：久保、中村

「連絡事項」

イ. 9月13日(金)「北Yうたごえ広場」

ロ. 9月14日(土)「新クラブ設立総会」

ハ. 9月28日(土)「You&I コンサート」

ニ. 10月20日(日) ケアプラザ祭り

「お楽しみプログラム」うたごえ広場

曲目：①花は咲く ②われは海の子 ③椰子の実

④憧れのハワイ航路 ⑤出船

⑥思い出の渚 ⑦山男の歌 ⑧虹色の湖

「閉会点鐘」

★ ワタミツのつぶやき ★

（ワタナベ ミツエなのでワタミツ、
「ワタミ」だと宅配弁当）

後期高齢者になってしまいました。
人生50年の時代から見れば、おまけです。
生きがいを持って楽しく、健康に生きる。
健康でいたければ「病は気から」の気力で。
生きがいには、ボランティア・かな？
（つるみクラブ会長 渡邊 光枝）

（2024年9月 データ）

在籍会員数	例会出席者数		出席率
12名	メンバー	10名	83%
	ゲスト	1名	
	合 計	11名	



「連絡事項」

イ. 10/5(土) 15:30～17:30 横浜YMCA 創立140周年記念感謝会 神奈川県立県民ホール6階(英一番館)

ロ. 10/10(木) 14:00～15:30 鶴見中央地域ケアプラザ「うたごえ」多目的ホール

ハ. 10/10(木) 16:00～18:00 つるみクラブ10月例会 鶴見中央地域ケアプラザ 多目的ホール

ニ. 10/11(金) 13:30～15:20 北Yうたごえ広場

ホ. 10/19(土) 横浜YMCA チャリティーラン 横浜みなとみらい地区内 臨港パーク ボランティア8時集合

ヘ. 10/20(日) 9:00～15:00 「鶴見中央地域ケアプラザ祭り」バザー

ト. 11/3(日) 10:00～14:00 「横浜北YMCAまつり」バザー



チャリティコンサート

ミャンマーの市民と共に

希望の光に向かって

バイエゴ・カエターノ

田辺いづみ

Program

ビゼー：ハバネラ
シュペルト：魔王
アメイジング・グレイス
カッチーニのアヴェ・マリア
中山晋平：ゴンドラの唄
ショパン：英雄ポロネーズ
ショパン：夜想曲第8番
ベートーヴェン：悲愴ソナタ 他

バダウの水
バダウはミャンマーの人々に
愛されているお花です

2024. **11.16** 土

開演 14:00(開場 13:30)

慶應義塾大学日吉キャンパス
協生館 藤原洋記念ホール

全席自由 3,000円 / 小学生～高校生 1,000円
サポーターズチケット
【数限定の特別指定席】 5,000円

チケットお求め・お問い合わせ

オンライン
チケット販売

QRコード

Phone: 03-3292-6121 (平日 9:30～18:30)
E-mail: office-japan@ywca.or.jp

公益財団法人日本YWCA
担当: 小笠原

主催 "ミャンマーの市民と共に希望の光に向かって"コンサート実行委員会
構成団体 (公財) 日本YWCA / (公財) 日本YMCA同盟 / (公財) 横浜YWCA / (公財) 横浜YMCA / サムレーン・アプサラ
後援 (公財) 東京二期会 / (一財) 平塚YWCA / (一社) 東京室内劇場 / 国際基督教大学同窓会

先日、YMCA 理事常議員会にて、チャリティコンサート「ミャンマーの市民と共に希望の光に向かって」（11月16日 慶應義塾大学日吉キャンパス）の案内を受けました。これは横浜 YWCA や横浜 YMCA などが構成団体となり、ミャンマーの明るい未来に、という趣旨で行われるコンサートです。ご存じの通り、現在もミャンマーでは、国軍によるクーデターにより、市民の生活や命は脅威と弾圧に苦しめられていると聞きます。これと大いに関係すると思いますが、ミャンマーから日本に留学する学生も増えています。今月、ミャンマーから日本に留学に来た学生の実習を鶴見中央 YMCA にて受け入れました。日本語も上手で、デイサービスに通う高齢者に、積極的に話しかけ、いつも笑顔で一生懸命実習に取り組む姿が印象的でした。

彼らやミャンマーにいる若者の未来を少しでも明るくすることが、私たちにできるのなら、ぜひコンサートに参加したいと感じた9月でした。

（鶴見中央 YMCA 益 聡）

男性居場所づくり

メンズシニアの会 ～東京臨海広域防災センター見学～

鶴見中央地域ケアプラザでは、メンズシニアの会を実施しております。この会は60歳以上男性限定で定期的に居場所をつくっております。

今回は東京臨海広域防災センターに見学してきました。地震、台風やゲリラ豪雨が多く女性の参加も OK にしておりましたので、興味のある方が多く 15 人の方が集まりました。



りんかい線国際展示場駅から徒歩5分の防災センター

時期は12月の都内、10階建てビルの映画館で被災しエレベーターから外に出ることを想定したシュミレーションでした。震度7の揺れを見たり、学習ゾーンやアニメーション映画などを通して貴重な体験ができました。

最近、地震が頻繁に起きているので参加者は興味深く見学されておりました。

メンズシニアの会は定期的に実施しております。まだ来たことのない方も是非、お越しください。お待ちしております。

（鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二）

ツルのひとこと

⑤ 招き猫？

これは奈良方面に旅行に行った時の出来事です。

観光を終わって予約してあったホテルにチェックインしました。

そこは温泉があるのですが住民のための施設でもあるのでホテル棟と別になっていた。そのため入浴するのにホテルのロビーを通り過ぎ、渡り廊下を少し歩いて建物の中に入る造りになっていました。

少し部屋で休憩をしてから温泉に向かいました。温泉の入り口に近づくと、そこに一匹の猫がいました。

子猫ではありませんが比較的小ぶりでした。招き猫のようにきちんと座りこっちを向いていて、まるで迎えに来て案内でもしてくれるようでした。

自動ドアが開いて入ろうとすると役目が終わったかのように建物に沿って姿を消していきました。

それだけなら何とも思わなかったのですが、ゆっくりと温泉に入った後、部屋に戻るとき建物を出るとそこに来たときの反対側にさっきの猫がいたのです。やはりきちんと座りいかにも見送るようにしていました。

撫でようとしたのですがそれは出来ませんでした。もちろん偶然でしょうが妙に感激しました。

看板猫ではなく野良だと思いますが白に黒のぶちできれいな毛並みでした。多分地域猫なのでしょう。

(野辺 良一 記)



耳より情報

「長崎くんち」

長崎市諏訪(すわ)神社の祭礼である。

令和6年10月7日～9日迄3日間開催される。

昭和54年国の「重要無形民俗文化財」に指定された。特に「龍踊り」「子供龍踊り」は、有名である。



全59町を7組に分かれ7年に1度演じ物を、奉納する。

神輿、傘鉾、龍踊り、太鼓山、鯨の潮吹き、御朱印船、オランダ漫才、等々ポルトガル、オランダ、中国、ヴェトナム等。南蛮、紅毛文化を色濃く残した独特でダイナミックな奉納踊りを特色としており、大勢の人が、気に入った物に「もってこーい」を連発して催促する。本踊りには、「しょもーやーれ」を連発して盛り上げる。

特に龍踊りは、金の玉を龍が追いかける様は、1年を掛けて練習して奉納する。

● 観光と合わせて1度は、見物したいと思います。

(久米 康子 記)